

高血圧学会認定専門医申請時の診療実績

診療実績は受け持ち入院患者 40 症例。

- 本態性高血圧 20 症例
- 二次性高血圧 15 症例
- 高血圧緊急症（切迫症）2 例
- 低血圧・起立性調節障害 3 症例。

本態性高血圧症例は、糖尿病、高脂血症、脳血管障害、虚血性心疾患、心不全、腎障害などの合併症を有する各 2 症例を必須とし、その他肥満、高尿酸血症、心肥大、大動脈瘤、慢性閉塞性動脈硬化症などの合併症を有している症例を含め 20 症例とする。糖尿病、腎障害の症例は二次性高血圧に登録した症例を除く。

二次性高血圧症例は糖尿病性腎症、慢性糸球体腎炎をそれぞれ 1 症例以上含む腎性高血圧 5 症例と、腎血管性高血圧、脳・中枢神経性高血圧、心・血管性高血圧、薬剤誘発性高血圧を 1 症例以上、内分泌性高血圧を 2 症例以上（1～3 のうちいずれかの 2 項目以上）を含む 10 症例の計 15 症例とする。

高血圧緊急症（切迫症）の 2 症例は異なる病態の症例とする。

I. 本態性高血圧 20 症例

II. 二次性高血圧 15 症例

- a. 腎性高血圧 5 症例以上
 - 1. 糖尿病性腎症
 - 2. 慢性糸球体腎炎
 - 3. 多発性嚢胞腎など
- b. 腎血管性高血圧 1 症例以上
 - 1. 線維筋性異形成
 - 2. 粥状動脈硬化
 - 3. 大動脈炎症候群など
- c. 内分泌性高血圧 2 症例以上
 - 1. 原発性アルドステロン症
 - 2. 褐色細胞種
 - 3. クッシング症候群など
- d. 脳・中枢神経性高血圧 1 症例以上

1. 脳出血
 2. 脳梗塞など
- e. 心・血管性高血圧（腎血管性高血圧を除く） 1 症例以上
1. 大動脈縮窄症
 2. 大動脈炎症候群
 3. 大動脈弁逆流など
- f. 薬剤誘発性高血圧 1 症例以上
1. 非ステロイド系抗炎症薬
 2. 糖質コルチコイド
 3. 甘草など

IV . 高血圧緊急症（切迫症） 2 症例

III . 低血圧・起立性調節障害 3 症例

1. Shy-Drager 症候群
2. 神経調節性失神
3. 本態性低血圧など